

2026年度茨城大学独自の学費免除(または徴収猶予)申請書

受領年月日(大学記入)

下記のとおり、申請いたします。

※該当項目を記入または○をつけてください。

申請日	西暦	年	月	日
申請期	前学期 ○ ・ 後学期			
申請区分	入学金	免除 ・ 徴収猶予		
	授業料	免除 ・ 徴収猶予 ・ 分納		
申請理由	経済的理由 ・ 生計維持者死亡 ・ 災害による被災			
休学歴	なし	あり・(休学期間: ~)		

※免除対象学期を選択

受験番号			学生番号		
フリガナ				入学時期	
氏名				4月・10月・3年次編入学	
【本人現住所】〒					
携帯電話(本人)					
携帯電話(本人以外) (続柄:父・母・その他:)					

※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。

学種	学部/学環 ・ 修士/博士前期 ・ 専門職学位 ・ 博士後期 ・ 特別専攻科				
所属	学部/学環 研究科 専攻科		長期履修制度利用(大学院生のみ) 有 ・ 無		
	申請者区分 一般学生 ・ 独立生計学生 ・ 私費外国人留学生				

※長期履修制度は大学院生のみ選択してください。

※独立生計学生は学生本人が生計維持者の場合のみ

生計維持者	続柄	氏名	市町村民税所得割額	市町村民税所得割額(父・母)合計額
	父		円	円
	母		円	
年収入 ※独立生計学生(定職に就いていない者・私費外国人留学生)のみ記入			円	
生活保護受給状況		あり ・ なし	学生本人の障害	あり ・ なし

※(非)課税証明書に記載されている市町村民税所得割額を記入してください。

※課税証明書が発行されない者のみ、年収入額を記入してください。

就学者(本人以外)	続柄	氏名	年齢	学校区分
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)

※兄弟姉妹のうち、就学者を記入してください。

※浪人生(予備校生)は、就学者ではありません。

茨城大学では、授業料免除を受ける学生には大学が行う調査やアンケート等について回答することを義務としています。そのため、授業料免除を申請するにあたってチェックをしてください。

私は、茨城大学からの調査やアンケートに回答することに同意します。

【大学記入欄】

家計基準	I ・ II ・ III ・ IV ・ V ・ 対象外
入学金判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
授業料判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
メモ	

2026年度茨城大学独自の学費免除(または徴収猶予)申請書

下記のとおり、申請いたします。

【記入例】

受領年月日(大学記入)

※該当項目を記入または○をつけてください。

申請日	西暦 2026 年 ● 月 ● 日
申請期	前学期 ・ 後学期
申請区分	入学料 免除 ・ 徴収猶予 授業料 免除 ・ 徴収猶予 ・ 分納
申請理由	経済的理由 ・ 生計維持者死亡 ・ 災害による被災
休学歴	なし あり・(休学期間: ~)

※免除対象学期を選択

受験番号	学生番号	99NDXXXX
フリガナ	ウリアム シェイクスピア	入学時期
氏名	William Shakespeare	4月・10月・3年次編入学
【本人現住所】 〒 ●●●●-●●●● ●●●●県●●●●市1丁目1番1号 XXXXX号室		
携帯電話(本人)	090-XXXX-XXXX	
携帯電話(本人以外)	080-●●●●-●●●● (続柄:父・母・その他: 友人)	

※携帯電話番号は不備照会等の連絡に使用します。連絡が取れる携帯電話番号を必ず記入してください。

学種	学部/学環 ・ 修士/博士前期 ・ 専門職学位 ・ 博士後期 ・ 特別専攻科	
所属	理工学 学部/学環 研究科 専攻科	長期履修制度利用(大学院生のみ) 有 ・ 無
申請者区分	一般学生 ・ 独立生計学生 ・ 私費外国人留学生	

※長期履修制度は大学院生のみ選択してください。

※独立生計学生は学生本人が生計維持者の場合のみ

生計維持者	続柄	氏名	市町村民税所得割額	市町村民税所得割額(父・母)合計額
	父		円	円
	母		円	
年収入 ※独立生計学生(定職に就いていない者・私費外国人留学生)のみ記入		2,300,000円		
生活保護受給状況	あり ・ なし	学生本人の障害	あり ・ なし	

※(非)課税証明書に記載されている市町村民税所得割額を記入してください。

※課税証明書が発行されない者のみ、年収入額を記入してください。

就学者(本人以外)	続柄	氏名	年齢	学校区分
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)
				小学校・中学校・高校・高等専門学校 大学(短大、大学院含む)・専修学校(専門学校)

※兄弟姉妹のうち、就学者を記入してください。

※浪人生(予備校生)は、就学者ではありません。

茨城大学では、授業料免除を受ける学生には大学が行う調査やアンケート等について回答することを義務としています。そのため、授業料免除を申請するにあたってチェックをしてください。

■ 私は、茨城大学からの調査やアンケートに回答することに同意します。

必ずチェックしてください。

【大学記入欄】

家計基準	I ・ II ・ III ・ IV ・ V ・ 対象外
入学料判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
授業料判定	全免 ・ 半免 ・ 1/4 ・ 猶予 ・ 不可
メモ	

家庭事情調書及び生活状況申告書

(私費外国人留学生用)

処理番号
(大学記入欄)

年 月 日

学生番号: _____

学生氏名: _____

1 家族の状況

① 日本在住の同一生計の家族人数 _____ 人(申請者本人を含む)

② 配偶者の有無 (いる ・ いない)

2 1か月あたりの平均生活費

収入金額 (1か月平均)			収入金額に関する計算過程 ※必ず“どの項目に関する計算過程か”を示した上で記入してください
項目	本人	配偶者	
家族からの支給	円	円	
定職収入	円	円	
アルバイト	円	円	
奨学金 [奨学金名:] [種別: 給与型・貸与型] [奨学金名:] [種別: 給与型・貸与型]	円	円	
家族以外 ()からの支給	円	円	支出の状況(千円単位で記入) ※日本での生活状況を記載すること。
預貯金引出し	円	円	家賃: 円
その他()	円	円	水道光熱費: 円 (電気 円、水道 円、ガス 円)
その他()	円	円	食費: 円
その他()	円	円	通信費: 円
(a)合計		円	その他(交際費・貯金等): 円
			支出計: 円

・ 収入について、次の期間の収入で記入してください。

【前学期申請を行う新入生】2026年4月の収入予定額、【前学期申請を行う在学学生】2025年1月から2025年12月までの収入、【後学期申請を行う新入生】2026年10月の収入予定額、【後学期申請を行う在学学生】1年次生:2026年4月から2026年9月までの給与収入、2年次生以上:2025年10月から2026年9月までの給与収入。記入の際は、必ず、収入金額の根拠となる資料を添付するほか、「収入金額に関する計算過程」欄に、その金額を記入するに至る計算過程を記入してください。根拠となる資料が添付されていない、計算過程が不明である、収入金額について疑義が生じる(生活に支障があるほど少額であるなど)等の場合は、虚偽の申告である可能性を考慮し、申請を受け付けない場合があります。また、「収入金額及び生活に関する説明書」にその内容の詳細(いつから始める、どういった内容である等)を記入してください。

・ その他、提出資料の詳細については「しおり」の「提出書類について」の内容をよく確認してください。

3 1年あたりの生活費

(a)合計 _____ 円 × 12(か月) = (b) _____ 円 (1年あたりの生活費)

家庭事情調査及び生活状況申告書

(私費外国人留学生用)

処理番号
(大学記入欄)

2026年 ●月 ●日

学生番号: 25NDXXXXQ

学生氏名: Yunus Emre

1 家族の状況

- ① 日本在住の同一生計の家族人数 1 人(申請者本人を含む)
- ② 配偶者の有無 (いる ・ いない)

2 1か月あたりの平均生活費

収入金額 (1か月平均)			収入金額に関する計算過程 ※必ず“どの項目に関する計算過程か”を示した上で記入してください
項目	本人	配偶者	
家族からの支給	79,213 円	円	仕送り(海外送金):460,000+460,000円 =920,000円
定職収入	円	円	父親のクレジットカード使用分:12,087+5,560 +2,845+10,068=30,560円
アルバイト	円	円	仕送り(海外送金)+父親のクレジットカード使用分 950,560円÷12月÷79,213円(小数点以下は四捨五入)
奨学金 [奨学金名:○△財団法人奨学金] [種別:給与型・貸与型] [奨学金名:] [種別:給与型・貸与型]	40,000 円	円	○△財団法人奨学金:40,000円(月額)
	円	円	住民税非課税世帯への給付金:100,000円 100,000円÷12月÷8,333円(小数点以下は四捨五入)
家族以外 ()からの支給	円	円	支出の状況(千円単位で記入) ※日本での生活状況を記載すること。
預貯金引出し	円	円	家賃: 30,000 円
その他(市からの給付金)	8,333 円	円	水道光熱費: 12,000 円 (電気 4,000円、水道 3,000円、ガス 5,000円)
その他()	円	円	食費: 25,000 円
			通信費: 10,000 円
			その他(交際費・貯金等): 10,000 円
(a) 合計	127,546 円	円	支出計: 87,000 円

・収入について、次の期間の収入で記入してください。

【前学期申請を行う新入生】2026年4月の収入予定額、【前学期申請を行う在学学生】2025年1月から2025年12月までの収入、【後学期申請を行う新入生】2026年10月の収入予定額、【後学期申請を行う在学学生】1年次生:2026年4月から2026年9月までの給与収入、2年次生以上:2025年10月から2026年9月までの給与収入。記入の際は、必ず、収入金額の根拠となる資料を添付するほか、「収入金額に関する計算過程」欄に、その金額を記入するに至る計算過程を記入してください。根拠となる資料が添付されていない、計算過程が不明である、収入金額について疑義が生じる(生活に支障があるほど少額であるなど)等の場合は、虚偽の申告である可能性を考慮し、申請を受け付けない場合があります。また、「収入金額及び生活に関する説明書」にその内容の詳細(いつから始める、こういった内容である等)を記入してください。

・その他、提出資料の詳細については「しおり」の「提出書類について」の内容をよく確認してください。

3 1年あたりの生活費

(a) 合計 127,546 円 × 12(か月) = (b) 1,530,552円 (1年あたりの生活費)

様式 010

収入金額及び生活に関する説明書

標記について、次のとおり私の家計状況を説明します。

【保護者等からの仕送りの有無について】

【授業料の支払いについて】

【アルバイトの状況について】

【奨学金の申請状況、受給状況について】

【母国銀行カードの利用記録が提出できない理由（提出できない場合に限る）】

【その他、家賃・水道光熱費等の支払い状況、クレジットカード利用状況について】

※アリペイ等、キャッシュレス決済の利用状況についてもこちらに記載してください。

年 月 日

学生番号

学生氏名

様式 010

収入金額及び生活に関する説明書

標記について、次のとおり私の家計状況を説明します。

【保護者等からの仕送りの有無について】

家族から年に2回(3月と9月)に外国送金で仕送りをもらっています。

仕送り金額は1回48万円で、年間では96万円になります。

【授業料の支払いについて】

生活費の仕送りとは別に、家族から授業料分を外国送金でもらっています。大学へは自分で支払っています。

【アルバイトの状況について】

飲食店でアルバイトをしています。給料は銀行振り込みです。

振込まれた給料の合計は、205,468円です。

【奨学金の申請状況、受給状況について】

受給している奨学金はありませんが、〇△財団の奨学金へ申請中です。

【母国銀行カードの利用記録が提出できない理由（提出できない場合に限る）】

母国の銀行は、現在日本で使用していません。

【その他、家賃・水道光熱費等の支払い状況、クレジットカード利用状況について】

※アリペイ等、キャッシュレス決済の利用状況についてもこちらに記載してください。

家賃や水道光熱費は口座引き落としです。

母親の口座が登録されているクレジットカードを時々使用します。年間で120,960円使用しました。

年 月 日

学生番号

学生氏名

年 収 入 額 (実 績 ・ 見 込) 証 明 書

【申請者記入欄】

所属 _____ 学部/学環 _____ 学科 _____
 _____ 研究科 _____ 専攻 _____ 年次 _____ 学生番号 _____

学生氏名 _____ 保証人氏名 _____ 続柄 (_____)

茨城大学の学費免除等の申請に必要なため、下記事項について証明願います。

記

【勤務先証明欄】

勤務者氏名		申請者 との続柄		職種	
雇用期間	_____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 現 在				
年収(実績・ 見込)額 ^{※注1}	総支給額 _____ 円 (A) うち、賞与額 _____ 円 (B)				
総支給額 (A) の証明期間 ^{※注1}	_____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日 よって 雇用期間 _____ か月分 または 給与 _____ 回分 (C)				

「年収(実績・見込)額」と「総支給額(A)の証明期間」については、(注1)で確認をしてください。雇用期間が1年に満たない場合、雇用期間(又は給与支給回数)分の総支給額を記載してください。

上記のとおり証明します。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

会社名 _____

所在地 _____ 証明者職名 _____

電 話 _____ (_____) _____ 証明者氏名 _____ ㊞

(注1) 本様式は、私費外国人留学生及び課税証明書が発行されない独立生計学生(及び配偶者)の給与収入を把握するために提出してもらうものです。勤務先証明欄を申請者本人が記載した場合は、証明書の効力はないものとします。前学期申請を行う新入生は【2026年4月の給与収入予定額(12か月分を年収として判断します。)】、前学期申請を行う在學生は【2025年1月から2025年12月までの給与収入】、後学期申請を行う新入生は【2026年10月の給与収入予定額(12か月分を年収として判断します。)】、後学期申請を行う在學生は【1年次生:2026年4月から2026年9月までの給与収入、2年次生以上:2025年10月から2026年9月までの給与収入】の証明を勤務先から受けてください。

(注2) 給与収入を銀行等の口座振込で受け取っている場合は通帳の証明で本証明書に代えることができます。また、給与明細のコピーの提出でも構いません。

((A) _____ 円 - (B) _____ 円)

$$\times \frac{12 \text{ か月}}{(C) \text{ か月}} = D \text{ _____ 円 (小数点以下は切り捨て)}$$

「収入が確認できる書類等のコピー」を提出する際の注意点

○通帳の明細において、対象期間内に「合算」がある時、金融機関等において「通帳未入金内訳書」などを発行してもらうか、別途明細が分かる資料を提出する(アプリの入出金明細画面等)

例)ゆうちょ銀行において、下記のように「合算」となっている箇所がある場合

通常貯金 (兼お借入明細)			
年月日	取扱店	お預り金額	お支払金額
3-07-06	05057		
3-07-06	05057		
3-07-09	05057		
4-06-10	合算13		

通帳未入金内訳書				
振替年月日	取扱店	お預り金額	お支払金額	残存額(繰付高)
30-07-24	品川	934	(日本郵便(株))	2,250
30-08-10	(株) / (株)		自払	31,727
30-11-28	品川	153,479		6,087
30-12-04	(株) / (株)		自払	5,000

ゆうちょ通帳アプリ	
2022年1月	
すべて 新着 残高	
2022.01.28	自払 ¥ -1,600
2022.01.27	自払 ラクテンカード'サービ ¥ -56,189
2022.01.27	振込 ¥ 30,000
2022.01.27	自払 ベイペイカー ¥ -23,334

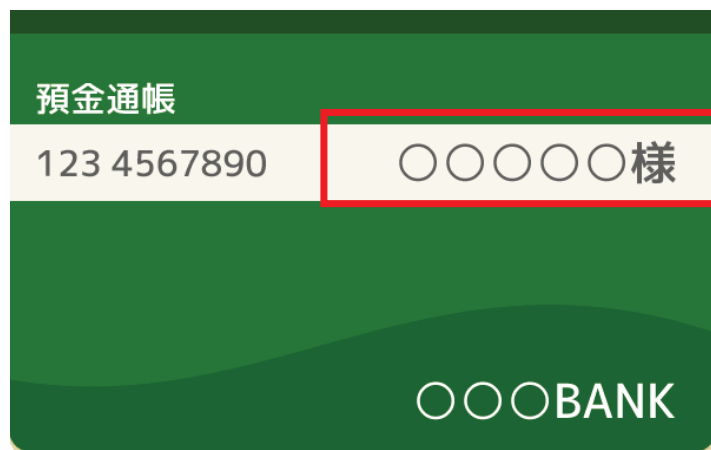
OR

ゆうちょ銀行窓口において、「通帳未入金内訳書」を入手するか、アプリの入出金明細画面を提出する

「収入が確認できる書類等のコピー」を提出する際の注意点

○通帳、金融系アプリ画面の名義が分かる部分の資料も提出すること

例)通帳であれば、
表紙か、表紙をめくった裏面



例)アプリであれば、ホーム画面や
設定画面などアカウント名が分かる画面

